

## 5. レディーミクストコンクリートの品質特性の概要

品質特性	ロット	品質特性			備考
スランプ又は スランプフロー	供試体採取時	スランプは、購入者が指定した値に対してそれぞれ次の範囲内でなければならない。			
		コンクリートの種類	スランプ及び スランプフロー (cm)	許容差 (cm)	
		普通	8以上18以下	± 2.5	
			※ 21	± 1.5	
		高強度	21・23	± 2.0	
			50	± 7.5	
55・60	± 10.0				
※ 呼び強度 27 以上で、高性能 AE 減水剤を使用する場合は±2 cmとする。					
空気量	供試体採取時	空気量は、購入者が指定した値に対してそれぞれ次の範囲内でなければならない。			
		コンクリートの種類	許容差(%)	目標値(%)	
		普通	± 1.5	4.5	
				3.0	
高強度	± 1.5	4.5			
圧縮強度	1回/150 m <sup>3</sup> を原則とし 450 m <sup>3</sup> を 1ロットとする。  高強度の場合は 1回/100 m <sup>3</sup> 以上 を原則とし 300 m <sup>3</sup> を 1ロットとする。	(1) 1回の試験結果は、購入者が指定した呼び強度の強度値の85%以上でなければならない。			
		(2) 3回の試験結果の平均値は、購入者が指定した呼び強度の強度値以上でなければならない。			
容積	動荷重検査実施時	容積は、荷卸し地点で納入書に記載した容積を下回ってはならない。			
塩化物含有量	顧客との協議による 又は1回/月	0.30 kg/m <sup>3</sup> 以下			
コンクリート温度	供試体採取時	5℃～35℃以内			